

ArcticSun 5000 簡易取扱説明書

<Arcticジェルパッド 体重16kg未満>

Arcticジェルパッド～サイズ選択～(16kg未満)

16kg未満の患者さんに使用するパッドは3種類。

[追加汎用型(S)] [新生児クーリングパッド] [新生児用キャップSCMC-1] があります。

【全身冷却】



【頭部冷却】



【禁忌・禁止】

- 再使用禁止
- 潰瘍、火傷、じんま（蕁麻）疹、発疹のある皮膚の上にはArcticジェルパッドを当てないでください。潰瘍、火傷、蕁麻疹、発疹の症状が悪化する恐れがあります。
- 追加汎用型のジェルパッドを単体使用しないでください。

パッドの適正流量

サイズ	追加汎用型(S)	新生児 クーリングパッド	新生児用キャップ
適正流量 (ℓ/min程度)	1パッド: 0.9 ℓ/m 2パッド: 1.7 ℓ/m 3パッド: 2.4 ℓ/m	1.1 ℓ/m	1.6 ℓ/m
重量(未使用)	約110g	約470g	約80g
重量(循環時)	約170g	約680g	約120g



上記パッドをそれぞれ単体で使用した場合、流量ステータスが「低」もしくは「限界」と表示されますが、適正流量が確保できていれば、問題ありません。



使用中の本体の チェックポイント



● Arctic Sunマークが点滅しているか? 流量が表示されているか?

→ スタートボタンを押し忘れた場合、冷却・加温はされません。

● 【116 患者体温1の変化が検出されませんでした】警報が発生していないか?

→ [患者体温1] に5分間0.15°C以上の変化がない場合に発生。

必ず【閉じる】ボタンで警報を閉じてください。(1度【閉じる】を押すと、警報No.116は再発生しません)

【117患者体温1の変化が検出されませんでした】:上記の状態が5分以上続いた場合、ArcticSunは停止します。

● [患者体温1] が設定した [目標温度] の±0.5°C以内で経過しているか?

→ 【温度プローブやケーブルの断線がないか】【シバリング・痙攣発作等が起きていないか】

【適正サイズのパッドが使用されているか】を確認してください。

● [水温] が変動しているか?

→ [水温] が変動しているか確認してください。

● [パッドの適正流量] が保持できているか?

→ [適正流量] が保持できていない場合

【注水ライン・パッドのラインに屈曲がないか】【パッドと注水ラインが確実に接続できているか】を確認してください。

● 設定した内容が表示されているか?

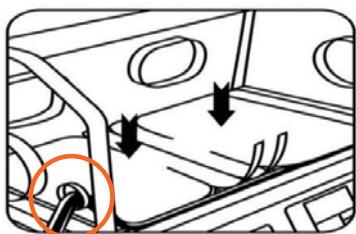
→ 設定後に必ず変更ウィンドウの【保存】ボタンを押してください。

【保存】を押し忘れた場合、入力内容は反映されません。

入力内容が反映されていない場合、再度設定を入力し【保存】ボタンを押してください。

装 着 方 法

新生児クーリングパッド



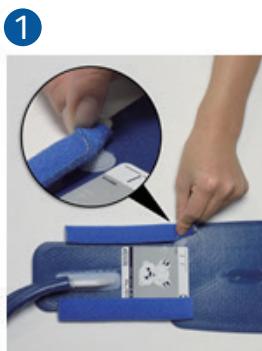
白いライナーを上に向け、体の下に敷くのみで使用できます。

クベースの穴からパッドのラインを出せます。

注意点

- 内側にある布製の**白いライナー**は剥がさず使用してください。
- ほとんどのクベースに納まるサイズです。

追加汎用型(S)



2本のマジックテープを本体のホース側のマジックテープ留め2ヶ所に固定。

本体の白いライナー側を上にし、写真の様に患者さんを乗せる。

切り込みが入った側のパッドを巻き上げる。

それぞれマジックテープで固定。

注意点

- 内側にある布製の**白いライナー**は剥がさず使用してください。
- 呼吸の妨げにならないよう、付属のマジックテープで長さ、巻く強さを調節してください。
- 未熟児や皮膚が弱い小児には装着しないでください。
- 体重を確認し、適切な枚数を使用してください

新生児用キャップ



パッドを頭の下に敷く。

3本の長いパッド部を付属の短いマジックテープ用い、額のあたりで固定。

残った2本の短いパッド部を図のように頭部に当てる。

長いマジックテープを頸周囲も含めて一回転させ、側頭部で固定。

注意点

- 手順④では、頸にマジックテープの固定部位があたらないよう、**側頭部のあたりで固定**してください。(頸で固定した場合、スキントラブルのリスクが高くなります。)

スキントラブル防止策

新生児クーリングパッド



◆パッド装着時の注意点

- ・乾いた皮膚に使用してください。
- ・内側にある布製の白いライナーは、剥がさず使用してください。

●定期的に皮膚状態を観察 (4~6時間毎、又は院内基準に従う)

- 背部、頭部など
- 顔の向きを適宜変更してください。

追加汎用型(S)



◆パッド装着時の注意点

- ・乾いた皮膚に使用してください。
- ・内側にある布製の白いライナーは、剥がさず使用してください。
- ・マジックテープをきつく巻かないでください
(呼吸抑制の危険性があります)。

●定期的に圧解除 (パッドの位置を変更)

- 陰圧管理のため、パッドの辺縁部に圧がかかりやすくなっています。

●パッドがきつすぎないか等を定期的に確認

- 浮腫が増強した場合、パッドが食い込む可能性があります。

●定期的に皮膚状態を観察 (4~6時間毎、又は院内基準に従う)

- 腋窩、背部、上腕など

新生児用キャップ



◆キャップ装着時の注意点

- ・長いマジックテープは側頭部で固定してください。
- ・頭部に段差ができやすくなるため、タオル等で高さ調節してください。

●定期的に皮膚状態を観察 (3時間毎、又は院内基準に従う)

- 顎の食い込み、頭部背面、耳介部など
- 適時、マジックテープを調整してください。

・事前に必ず添付文書を読み、本製品の使用目的、禁忌・禁止、警告、使用上の注意等を守り、使用方法に従って正しくご使用ください。
本製品の添付文書は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)の医薬品医療機器情報提供ホームページでも閲覧できます。

・製品の仕様・形状等は、改良等の理由により予告なく変更する場合もございますので、あらかじめご了承ください。

製造販売業者

株式会社メディコン

本社 大阪市中央区平野町2丁目5-8 ☎0120-036-541

crbard.jp

BD, the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. © 2020 BD. All rights reserved.

2020.2.2,000 UCC_M4040

